



のCMで有名な化学企業の
過去の不法行為を暴く

それは、10数年前の『超高輝度無機EL』事件に係るもので、

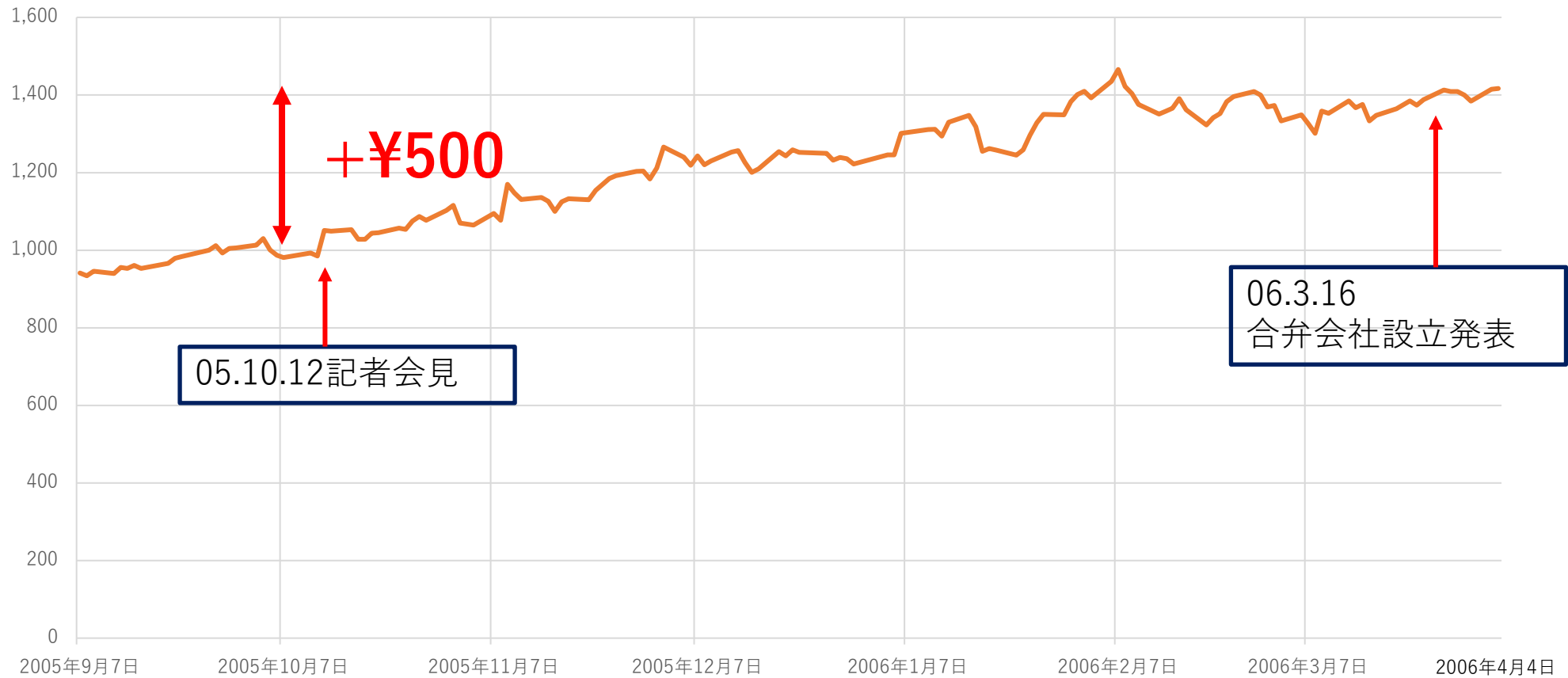
当時の同社の株価が数百円高騰した事実は、

同社の十数年来の株主や業界関係者の記憶にはいまだ消えていない

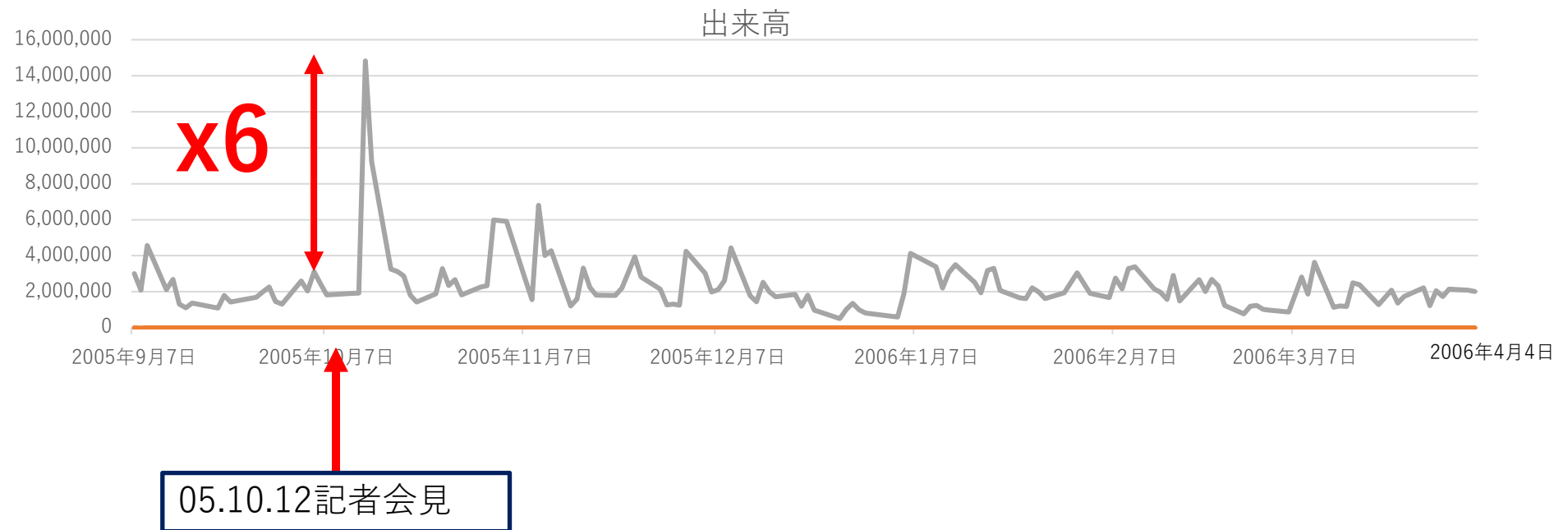


事件当時の同社株価の推移

株価推移



当時の同社株出来高推移



“超高輝度無機EL”事件顛末-1

'05.10.12~13 超高輝度無機EL開発の記者会見、年内のサンプル出荷等公表の新聞報道により、株価が暴騰し、ストップ高で取引停止

'05.10.19~21 FPD展示会にて超高輝度無機EL試料を展示、連日数万~10数万人が来場、大反響を呼

'05.11.初旬 Oラレ社内でサンプルを精査したところ、GaAs等のLED材料であることが判明したが、極一部の関係者内の極秘事項として隠蔽

'06.4.01~ 茶谷産業とOラレ折半出資で合併会社を設立し、開発の促進のためと虚って対外的な隠蔽工作を開始

'07.4.01 茶谷産業のカト吉による詐欺行為で財務状態悪化により合併の出資比率をOラレ90%にし、名称もOラレルミナス(L社)に変更
Oラレ社内の人事異動で専務、役員をL社の社長、副社長にする引責体制にする

'08.3.31 L社の社長、副社長を引責辞任させて退職させ、佐藤常務を社長にする人事異動を発表

'08.4.01~ 茶谷産業は撤退し、Oラレのみで隠蔽工作を継続

事件の経緯を綴った書籍の紹介 ～「わが人生最大の不覚」 ディーン井上著

タイトル: **「わが人生最大の不覚」** 著者: ディーン井上

頁数: 108

大きさ: 46版

定価: ¥1300(税別)

概要: 翻訳業を営む、さいたま市居住の筆者(代筆)が、過去に在籍したある企業(本中のL社; Oラレ)の過去の隠蔽工作を、赤裸々に綴ったフィクション仕立ての自叙伝。

内容は、第一章生い立ち・幼少期から始まり、核心部分の第十章プロジェクト調整役としての勤務、魔の隠蔽工作(「超高輝度発光体事件」)の顛末を詳細に語る)、第十二章翻訳業の起業、第十四章交友録などを綴る、渾身の力作

購読者はリアルな内容、息をのむ展開にこぞって絶賛!

Amazon 通販サイト および

事務所ホスミ・サイト(URL <https://square.link/u/rDhuUUIV>) より発売中

